

関川村洪水ハザードマップ

改訂版
令和3年5月



このハザードマップは、村内を流れる **荒川** 及び **大石川** が大雨によりはん濫した場合に、みなさんの「安全確保のための避難」や「危険回避」など自主的な行動を支援することを目的に作成したものです(他の河川も今後、順次作成の予定)。まず、みなさんの地域の「危険度」を認識し、災害発生時には迅速な避難行動や災害応急対応を行えるよう、日ごろから備えましょう。

※平成27年5月水防法の改正に伴い、対象となる河川(荒川及び大石川)の最大規模の降雨(1,000年に一度程度の確率)を想定した新たな洪水浸水想定区域を示しています。

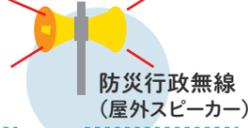
※その他の小河川や水路などによる内水はん濫などは考慮されていませんので、想定と異なる浸水深となる場合や、想定が示されていない区域においても浸水する場合があります。

避難情報などの伝達経路

関川村災害対策本部

高齢者等避難 避難指示

緊急安全確保



警戒レベルと避難行動

令和3年度より新たな避難情報運用

避難勧告は廃止

| 警戒レベル | 状況 | 気象庁等の情報 | 避難情報(関川村発令) | 住民がとるべき行動 |
|-----------------------|------------------|--------------------|---------------------|---------------------------------------------------------------|
| 5 | 災害発生 又は切迫 | 氾濫発生情報 大雨特別警報 | 緊急安全確保 ※可能な範囲で発令 | ●命の危険 ただちに安全確保! 外に避難することでかえって危険な場合は 自宅2階等、より安全な場所に避難。 |
| 警戒レベル4までに必ず避難! | | | | |
| 4 | 災害の おそれ高い | 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 | 避難指示 | ●危険な場所から全員が直ちに避難 指定された避難所もしくは、親戚・知人宅 等の安全な場所へ速やかに避難。 |
| 3 | 災害の おそれあり | 氾濫警戒情報 大雨/洪水警報 | 高齢者等 避難 | ●危険な場所から高齢者等は避難開始 避難に時間のかかる高齢者、障がい者等 の要配慮者とその支援者は避難を開始。 |
| 2 | 気象状況悪化 | 氾濫注意情報 大雨/洪水注意報 | 各自で 状況確認 | ●避難に備え避難行動を確認 ハザードマップ等により災害リスクや避難所 の再確認、避難情報の把握手段の再確認。 |
| 1 | 今後気象状況 悪化のおそれ | 台風予報・ 早期注意情報 | 各自で 状況確認 | ●災害への心構えを高める 防災気象情報等の最新情報に注意。 |

このハザードマップに関する
お問い合わせ先



関川村役場 総務政策課 TEL: 0254-64-1476
〒959-3292 新潟県岩船郡関川村大字下関912番地 E-mail: somu-seisaku@vill.sekikawa.lg.jp

洪水の起こり方

台風による大雨や集中豪雨などが原因で、河川から増水・氾濫した水によって陸地が水没したり水浸しになる自然災害です。初夏の梅雨期、夏や秋の台風期などに生じやすく、大きな被害をもたらします。

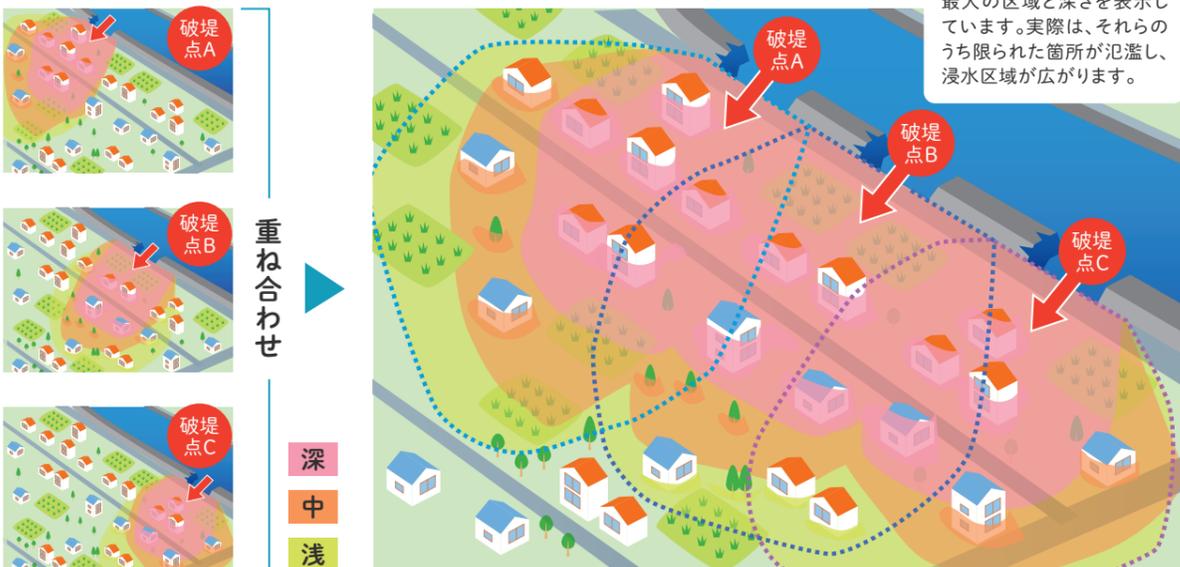
洪水発生仕組み

洪水は、大雨による河川の増水により、堤防が決壊するか、川の水が堤防を超えるなどして起こります。



洪水浸水想定区域の考え方

全ての破堤点(堤防が決壊すると想定した箇所)について、どう氾濫し、浸水するか、それぞれの箇所での氾濫解析シミュレーションを行い予想しています。



避難の心得

自主的な避難

雨の降り方がいつもと違うと感じたら、ラジオ・テレビなどからの最新の気象情報等に注意しましょう。また、危険を感じたら、自主的に避難準備を始めましょう。



避難の呼びかけに注意を

地区のみなさんに避難が必要と判断したときは、防災行政無線(屋外スピーカー・戸別受信機)や広報車等で避難の呼びかけを行います。



靴は運動靴、動きやすい格好で

夜間や浸水した道路は、足元が見えないため非常に危険です。手をつないで、先頭の方は長い棒などで確認しながら進みましょう。



危険な場所は避けて避難しましょう

がけ地や堤防などを通るのは危険です。近道であっても避けましょう。小さな橋を渡ることはなるべく避けて避難しましょう。



車での避難は注意

車での避難は道路が浸水する前に早めを開始しましょう。道路が浸水すると車のエンジンがとまりますので、できる限り歩いて避難しましょう。



万が一、逃げ遅れたら

避難できないと感じたら無理をせず、自宅の2階や近所の高台へ避難して救助を待ちましょう。建物の場合は、階段を使って上の階へ行きましょう。

